

# 講演要旨作成手順

1. 講演要旨のホームページへのアップロードは、まず講演を申し込み、講演番号の通知が大会事務局から届いた後に行ってください。
2. 下記見本の書式に従って要旨を作成し、pdf形式に変換してください（演題ごとに1つのファイルとして下さい）。

ファイル名は通知された講演番号を下記の例のように変換して保存して下さい。

なお、全て半角でローマ数字は算用数字にして下さい。

（例：1AIII-10 の場合、1A310.pdf）

（例：2PIV-5 の場合、2P45.pdf）

3. 図表は解像度の高いものをご用意下さい。要旨はB5に縮小されますので、大きさに留意下さい（提出時は、A4、2～4ページで作成してください）。
4. 白黒での印刷になりますので、色の使用にはご注意下さい。
5. 要旨は、必ずpdf形式でご提出（アップロード）下さい。  
※ pdf形式なら印刷での改行、構造式、字体などのトラブルが無くなります。
6. 要旨の提出締め切りは8月6日（金）ですが、お早めにご提出下さい。

本会記入欄  
(縦 25 mm、横 30 mm)

余白 30 mm

タイトルはMSゴシック 12 point

抗がん活性ジテルペノイドの・・・

所属はMS明朝 1 余白

(●●大理、△△香料<sup>1</sup>) ○平和太郎・有働沙羅・端島炭子<sup>1</sup>

1. はじめに

会社、大学、研究所の名称

ネコノイドは抗がん活性を有するジテルペノイドであり、・・・

本文はMS明朝 12 point

講演者の名前に○印を付けて下さ

### 第65回 TEAC講演要旨の作成要領 —1頁目—

- 原稿の用紙サイズはA4とし、4頁以内で作成して下さい。
- 各頁の余白は、上下30mm、左右25mmとって下さい。
- 文字の大きさ、行間隔、ピッチはこの文に用いた程度を基準にして下さい。
- 本文の標準的な行数は、1頁33行、2頁目からは40行程度です。
- 頁番号は付けしないで下さい。
- 実際には、B5版に縮小されて印刷されます。

→  
余白  
25 mm

←  
余白  
25 mm

1頁目の最後に、本文と1行以上空けて発表者全員の氏名のふりがなを記入して下さい。

○へいわたろう・うどうさら・はしますみこ

↑  
余白 30 mm

余白 30 mm ↓

**第65回 TEAC講演要旨原稿の作成要領 —2、3頁目—**

- 2、3頁目は、40行程度を全て本文として使用できます。

→  
余白  
25 mm

←  
余白  
25 mm

↑  
余白 30 mm

余白 30 mm



**第 6 5 回 T E A C 講演要旨原稿の作成要領 —最終頁—**

- 最終頁の下半分には、英文のアブストラクトを記入して下さい。
- 連絡先 e-mail アドレスを記入しても構いません (任意)。
- フォントは Times New Roman で、タイトルは 1 4 pt、その他は 1 1 pt。

→  
余白  
25 mm

**Leave two lines**

**Title in Bold 14pt Times New Roman With Only Initials in Capitals**

**Leave one line**

Names of Authors (Presenting author underlined) in Plain 11 pt

**Leave one line**

Postal Address (Affiliation: Company, University, Institute, etc) in Plain 11 pt

Corresponding Author's E-mail Address in Plain 11 pt

Start text here  
Line spacing 1.0 to 1.5

←  
余白  
25 mm

↑  
余白 30 mm